

3月4日

セミナー名：「聴こう・知ろう・つなげよう～社会の教科書からとびだそう～」

(概要)

今年から公民科の「現代社会」が「公共」という科目になりました。「公共」では社会科目のあらゆる分野を学びますが、この授業では「憲法」「政治」「生命倫理」の3つの部門に焦点を当て、「公共」の内容を自分ごとに置きかえて学んでいきましょう。例えば、憲法13条は「すべて国民は個人として尊重される」と規定していますが、皆さんは自分らしい生活を送れているでしょうか。現代社会に身を置く中で個人の尊重が守られていないと感じる場面はあるでしょうか。

第一部では、「同性婚」に関する議論を通して、私たちと憲法の関わりについて、改めて考えてみましょう。第二部では、選挙事例を扱います。身の回りの政治に関する情報源、投票率などに着目しつつ、客観的に選挙事例を見つめ、現代のメディアが政治における重要ファクターであることを理解し、立派な有権者を目指しましょう。第三部では、胎児の権利についての事例を通し、簡単には結論が出ない問題に対して自分の意見を持ち、他の人の意見を尊重しつつ話し合いによってよりよい結論へと導く方法を実際に体験して学びましょう。様々な考えや少数意見を聴くことが公共空間で生きていく上で大切なことを知り、みなさんの将来につなげていきましょう。教科書を飛び出して、一緒に公共の楽しさを学びませんか？